

パートナーはあなたのことを大切にしていますか？

DV(配偶者や恋人などからの暴力)とは、殴る・蹴るなどの身体的暴力だけでなく、様々な暴力で相手を支配しようとする行為です。

もし今、あなたがDVで悩んでいたら、勇気を出して相談してみませんか。
ひとりで悩んでいた時に気づかなかった解決方法が見つかることがあります。

- 身体的暴力… 殴る、蹴る、物を投げる、つきとばす、刃物でおどす など
- 精神的暴力… 無視する、人格を否定するような暴言を吐く、どなる など
- 性的暴力… 性的な行為を強要する、避妊に協力しない、中絶の強要 など
- 経済的暴力… 生活費を入れない、借金をさせてお金を取り上げる など
- 社会的暴力… 常に行動を監視する、友人との付き合いを制限する など



- 子どもがDVを目撃することは「児童虐待」にあたります！
子どもの心は深く傷つき、心身の症状があらわれることもあります。
また、暴力的なコミュニケーションを身につけてしまうことがあります。
- お友達や知り合いがDVで悩んでいたら、身近な相談窓口にご相談するよう
勧めてください。

緊急時は
110番へ



高崎市DV電話相談

主な支援内容… ●DVについての相談 ●無料の法律相談 ●緊急時の安全を確保するための相談 ●保護施設の利用についての情報提供や助言 ●行政サービスや福祉制度の利用についての支援 ●保護命令制度についての情報提供や申立書の作成支援 ●民間支援団体と連携した同行等の支援

相談専用電話 **027-381-6223**

- 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時 (祝日、年末年始を除く)
- 電話による相談(随時受付)
- 面接相談(電話による事前予約が必要)



高崎市男女共同参画センターからのお知らせ

男女共同参画相談

男女の就労や社会参加、DV、セクハラ、女性・男性であるがゆえに生きづらさを感じている方などの相談を受け付けています。
あなたの思いに寄り添い、自分なりの答えや新たな選択肢を見つけるお手伝いをします。

相談専用電話 **027-329-7119**

- 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時 (祝日、年末年始を除く)
- 電話による相談(随時受付)
- 面接相談(電話による事前予約が必要)

弁護士による無料法律相談

雇用問題、離婚、DV・セクハラ等、面談により弁護士から直接アドバイスが受けられます。(高崎市内に在住か通勤、在学の方。1件につき30分程度、定員6人)

予約受付電話 **027-329-7118**

- 原則毎月第3火曜日 午後1時～午後4時
- 面接相談(電話による事前予約が必要)

令和4年度男女共同参画センター事業予定

男女共同参画推進講演会

講師 **渡貫 淳子** さん (調理師・第57次南極地域観測隊調理隊員)

演題 『南極ではたらく ～かあちゃん 調理隊員になる～』

日時: 令和4年6月25日(土) 13:30～15:00

会場: 市民活動センター「ソシアス」(足門町) ※応募方法などの詳細は後日広報高崎に掲載します。



編集 高崎市 市民部人権男女共同参画課 男女共同参画センター(市民活動センター「ソシアス」内) 〒370-3531 群馬県高崎市足門町1669番地2
TEL: 027-329-7118 FAX: 027-372-3121
URL: <http://www.city.takasaki.gunma.jp/>

発行 令和4年3月15日

高崎市 男女共同参画

検索

高崎人権男女共同参画課のホームページでは、男女共同参画に関わる様々な情報を掲載しています。ぜひご覧ください。



高崎市男女共同参画広報紙

バモス

第24号

Vamos

「バモス」とは、ポルトガル語やスペイン語で“一緒に行こう!”または“~しよう!”と誘う意味で、日常会話で気軽によく用いられる言葉です。

バモス第24号 CONTENTS

- 男女共同参画に関する市民アンケート・事業所調査結果報告
- 持続可能な開発目標(SDGs)を知ろう
- パートナーはあなたのことを大切にしていますか？
- 高崎市男女共同参画センターからのお知らせ

男女共同参画に関する市民アンケート・事業所調査結果報告

高崎市では、男女共同参画に関する市民の皆様や事業所における意識・実態を総合的に把握するため、令和3年7月にアンケート調査を実施し、その調査結果がまとまりましたので一部をお知らせします。

この調査は、令和4年度に策定する「高崎市第5次男女共同参画計画」のための基礎資料とするために実施したものです。

○調査の概要

調査名称	男女共同参画に関する市民アンケート	男女共同参画に関する事業所調査
調査対象	無作為抽出による18歳以上の市民2,000人	無作為抽出による従業員10人以上の市内事業所1,800社
調査期間	令和3年7月1日～7月20日	
有効回収数	637人(有効回収率31.9%)	497件(有効回収率27.6%)

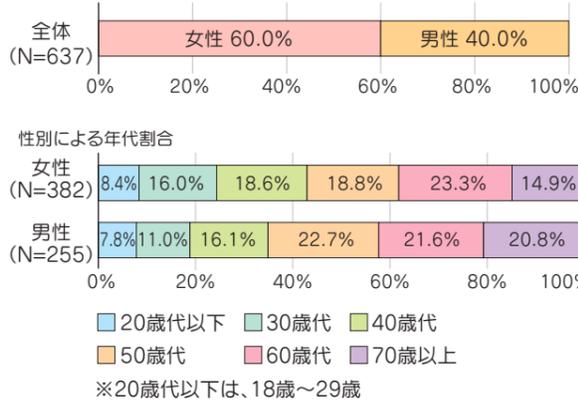
調査結果の見方

* グラフのNの表記は回答者数を示します。また、性別などで属性が不明なものは、属性別の図表に示していないため、各属性の回答者数と総数が一致しない場合があります。
* 「前回調査」とは、「男女共同参画に関する市民アンケート(平成28年度)」及び「男女共同参画に関する事業所意識調査(平成28年度)」を示します。
* グラフ内の回答率(%)は、小数点第2位を四捨五入したため、合計が100%にならない場合があります。

○回答者の状況

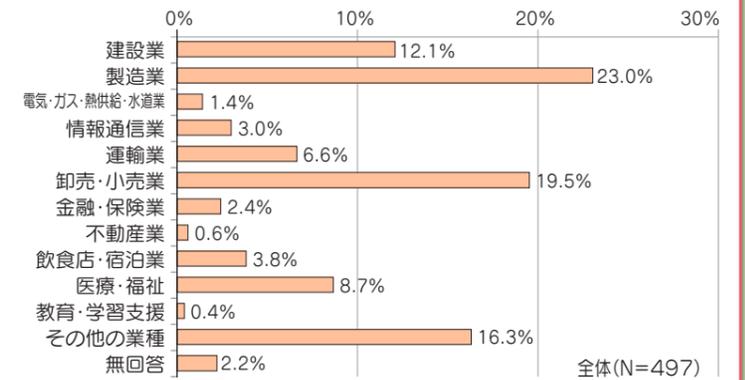
【市民アンケート】

女性が6割、男性が4割となっています。



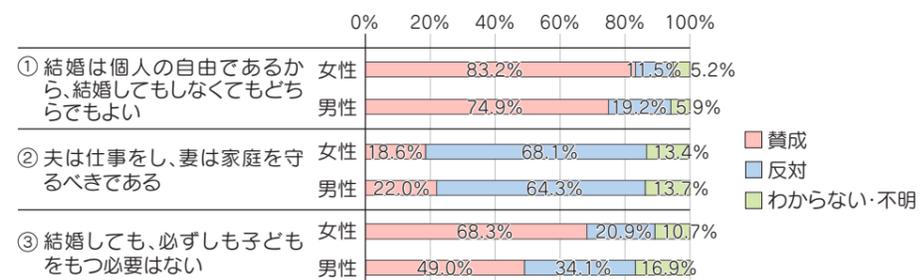
【事業所調査】

「製造業」が23.0%で最も高く、次いで「卸売・小売業」が19.5%、「その他の業種」が16.3%となっています。



市民アンケート結果

○結婚・家庭生活について 結婚・家庭生活に関する以下の考え方についてどう思いますか



「①結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい」は、男女とも「賛成*」が高くなっています。

一方、「②夫は仕事をし、妻は家庭を守るべきである」は「反対*」が高くなっています。